



山梨県立甲府支援学校

TEL 055-226-3322

URL <http://www.yogoy.kai.ed.jp/>

ごあいさつ

甲府支援学校校長 相山 洋幸

文部科学省により毎年実施される「学校における医療的ケアの実態調査」の令和5年度の調査結果では、医療的ケアが必要な幼児児童生徒の数は、全国の特別支援学校では8,565人、幼稚園、小・中・高等学校では2,199人と、いずれの校種においても前年度を上回る人数となりました。

また、令和4年、高等学校を含めた通常の学級に在籍する特別な教育的支援を必要とする児童生徒に関する文部科学省の調査が実施され、学習面又は行動面で著しい困難を示す児童生徒数の割合は、小中学校で8.8%、高等学校においては2.2%という結果が公表されました。10年前に行われた同様の調査では、小中学校で6.5%であったことから、単純には比較はできないまでも、その割合は年々増加している結果となっています。

特別支援教育が始まって18年余り、また、「共生社会の形成に向けたインクルーシブ教育システムの構築」という理念が掲げられてから12年が過ぎようとしています。その間、学校現場における特別支援教育を取り巻く環境は大きく変わってきています。

そのような状況を踏まえ、本校ではそれぞれの学校等が抱える課題に対して、特別支援学校におけるセンター的機能を発揮し、さらなる連携協力体制と様々なニーズに応えられる仕組みを構築していきたいと考えております。特に、各学校に在籍する児童生徒の学習上及び生活上の困難さを軽減するための支援機器等の活用や環境整備に関する相談、本校に配置されているPT（理学療法士）、OT（作業療法士）や関係する医療機関と連携した児童生徒への支援について、引き続き取り組んでいきます。

また、昨年度から高等部に限り対象障害種別に病弱が加わり、特別支援学校のセンター的機能発揮の指定地域にも位置付けられました。病弱のある生徒の高等部入学に係る相談・支援についても充実させていきたいと考えています。

学校生活の中で心豊かにすこやかに活動するためにはどうしたらよいのかを、お子さん本人、保護者の皆様、先生方、関係機関等と一緒に考えていきます。お困りのことがありましたら、お気軽にお問い合わせください。よろしくお願いいたします。

